

コミュニティアーカイブの現状と課題

常磐大学 坂井知志



デジタルアーカイブとホームページの相違点

- 1 コミュニティアーカイブ構築者関係者のなかには、相違点を認識していない人も多い。
- 2 今の人が利用するSNSと何が違うのか。
- 3 長期保存の体制があるコミュニティアーカイブは希少

文化継承というコンセプト

例) 研究論文

引用から資料全文 → 検証の容易さと知見の蓄積

例) 教育

一方的な学習から議論と自主的な調べ学習

→ 自発的学習知

※歴史観の変化

- ・現在・今を未来に遺すことが歴史の一コマになるという歴史観
- ・文化継承と今だけ利用することの相違点

デジタルデータの特性の理解

- 1 デジタルはパーソナルな技術。その特性を理解する。
- 2 汎用性と専門性
- 3 マイグレーションの計画性とエミュレーション
- 4 テキストの継承からテキスト＋映像＋音声の継承で何が変化

利用しやすさの工夫とメタデータ

- 1 大量のデータの塊をどのように利用するのか。
- 2 メタデータ項目の整理とデータの内容をどのように記録するのか。
- 3 位置情報の重要性をメタデータに付加する意味

権利処理を含めたコミュニティアーカイブの課題

- 1 利用規約まで利用者はたどり着かない。
- 2 クリエイティブコモンズの普及と限界
- 3 全体に意思表示することの限界 → 個別データごとに意思表示
- 4 横断検索して利用すると、個人情報^の基準が異なる。
- 5 長期保存の体制の未整備
- 6 現在の意思表示では連絡先も不明
→ 予稿集を参照